

# 千西一週

第62号  
発行  
令和2年  
4月6日(月)  
上田西高  
新聞委員  
会編集局  
編集局長 松木萌愛  
文・写真  
松木萌愛  
高杉月

## マスク姿の新一年生 希望を胸に第一歩

# 祝 入学272名

### 1学年正副担任団紹介

#### 進学コース

- ① 正 丹羽 貴 先生  
副 小林 稜 先生
- ② 正 西野 純 先生  
副 白井 道 先生
- ③ 正 齋藤 純一 先生  
副 井出 真一 先生
- ④ 正 清水 直 先生  
副 山口 正樹 先生
- ⑤ 正 若月 匡史 先生  
副 石川 美和 先生

#### 特別編成クラス

- ⑥ 正 正村 真一 先生  
副 滝沢 美穂 先生

#### 特進コース

- ⑦ 正 中嶋 宏昭 先生  
副 渡邊 佳子 先生
- ⑧ 正 松尾 光国 先生  
副 渡邊 佳子 先生

※学年主任は6組担任正村先生、副主任は7組担任中嶋先生。数字はクラスを示す。



新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、参加者全員マスク着用の上で行われた入学式の様子。生徒代表宣誓では、1年6組の長澤麗奈さんが「上田西高の生徒として誇りをもち、責任ある行動をしたい」と述べた。

4月4日(土)に第61回上田西高等学校の入学式が行われた。今回の入学式は新型コロナウイルス感染拡大防止のためマスク着用、アルコール消毒設置の上、時間を短縮して行われ、新入生272名は無事入学を許可された。

### 正村主任「縁や繋がりを大切に」

今年度の入学式は新型コロナウイルス感染拡大防止のため来賓紹介や来賓祝辞を省き、時間を短縮して行われ、入学式後のHRは生徒のみで行うなど対策が取られた。また、昨年度に全クラスに導入された電子黒板を利用し、わかりやすく短時間で同じ指示を統一して伝えられるよう工夫を行った。

### 一年次から特別編成クラス設置

新一年主任正村真一先生は「272名が集まった縁はかけがえないもので、うまくいかなかったり、失敗したり、また楽しいことも充実したことも一緒に大切にしていきたい」と話している。人と人の繋がりを大切にできるような学年になれば今後の人生に生きてくるはずだ。学習面では予習や授業を大切に、自分の希望進路や夢を実現できるように積極的に取り組み、また部活動でも、現在はコロナウイルスの影響で歯がゆい思いをしている人も多いと思うが自宅でのトレーニングを重ね、練習や大会が再開できるようにになったときに爆発できるように下積みをするように下積みをするように積んで欲しいという。

今年度は一年次から特別編成クラスが設置された。特別クラスとは特進コースのように勉強がメインというわけではなく、強化指定部の生徒もおり、部活動と勉強の両立を目指す生徒が集まるクラスだ。昨年度までは二年次から希望する生徒を募り編成していたが、今年度からは一年次から開設し、一般入試で国公立や有名私立大学に合格できるような力をつけていきたいのだという。担任である正村先生は「みんな進路実現のためというクラスを作りたい」と話した。(松木萌愛)

### 特進コース入直撃

中嶋先生「一年次にしっかり目標設定を」  
松尾先生「第一志望を簡単に譲るな」



電子黒板を使用し所信表明を行う中嶋先生

特進コースには勉強を中心に頑張りたいという生徒が多く入学する。しかし「高校生活が勉強だけになってしまうのはもったいないのではないかと」と7組担任中嶋宏昭先生は話す。入学式後行われたHRでは生徒に向けて「勉強はもちろん頑張るがそれに加えてもう一つ打ち込めるものを探してほしい」という話をしたそうだ。中嶋先生は「一年次に目標をしっかりと決めさせてあげたい。勉強の上にぼんやり見えてくるのではなく、そこに行くためにはちょっと無理をしてもいいと思えるかどうか。『僕/私はそこに行くために今頑張っている』と言えるようにしたい」と続けた。

8組担任松尾光国先生は「第一志望校に合格してほしい。生徒の希望を叶えるべく、周りの人がなんと言おうと担任としては信じたいし、受かるために最善を尽くすが担任だ。第一志望を譲るなど指導している。この学校に行きたいという気持ちを最後まで応援し、第一志望校に合格させる特進コースでありたい」と話してくれた。(松木萌愛)



### 元気いっぱい 入学式後の新入生へ取材

入学式を終えた新入生に取材をした。1年1組 松澤莉羽さんに今年の入学式はどうだったか聞くと、「緊張しました」と話し、これから頑張りたいことについては、「部活とかに入って色々な事に一生懸命取り組みたい」と教えてくれた。同じく1年1組 梅田美憂さんは、「部活と勉強の両立を頑張りたい」と話してくれた。1年1組小澤沙也華さんは、「クラスは同じ中学の人が一人しかいないので友達ができるか不安だったけど、いっぱい話しかけてくれたよかったです」と笑顔で話してくれた。1年6組中村美憂さんは、「カフェテリアでお昼を食べることが楽しみ」と話した。

1年2組ベイクミルザダナさんは、「まずは部活動ですけど、部活だけでなく勉強も頑張りたい」と意気込みを教えてくださいました。その他、「レギュラーを取り甲子園に行きたい」、「長野県大会で優勝して全国に行つて、埼玉スタジアムで校歌を歌いたい」など多くの新入生が部活動で結果を残すことへの意気込みを話した。

また、高校生活で何が楽しみかについては、ほとんどの新入生が「文化祭」と答えた。しかし、新型コロナウイルスの影響で残念ながら今年の西高祭は規模を縮小し行うと学校から方針が発表されている。(高杉月)